

初めてのジャズレクチャー

ジャズとは？

19世紀末から20世紀初頭。南北戦争後、奴隷から解放された黒人たちがアメリカ南部の都市・ニューオーリンズで生み出した音楽ジャンル。ピアノ・サクソ・ドラムなど西洋の楽器のメロディー、アフリカの独特なリズム感覚と民族音楽が融合して生まれたジャズは、即興的に展開するメロディーと、四拍子の第二・第四拍にアクセントをおく「オフ・ビート」のリズムが特徴です。ラグタイム、ディキシー、スイング、ビーバップなど時代とともに様々な奏法が生まれ、進化をしてきたジャズは、黒人、白人という人種の壁を越え、多くの人々に愛される音楽となりました。

ジャズを親しみ深くわかりやすく解説してくれる、人気ピアニスト・国府弘子の「初めてのジャズレクチャー」。クラシックもジャズも含め、幅広い音楽体験を持つ国府弘子の楽しいジャズ講座の始まりです。

誰でも知っている「キラキラ星」のメロディを使って、実際にジャズの扉を開ける第一歩を体験。まったくの初心者でも、ヒロコ先生と連弾して即興演奏を実践体験、ジャズ入門してしまうコーナーもあるかも？

その他、国内外で繰り広げてきたヒロコ先生の演奏活動、様々な体験談、出会ってきたジャズ界の先輩たちのエピソードなどを、演奏を交えながらお届けします。



国府弘子 Hiroko Kokubu

ピアニスト・作曲家・編曲家。国立音楽大学ピアノ科卒業後単身渡米、帰国後 1987 年デビュー。現在まで 23 枚のアルバムを国内外で発表。自己のトリオやソロピアノでの演奏会、オーケストラとの共演まで幅広い活動で、全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。常に様々なチャレンジに挑み、音楽の喜びと躍動、そして安らぎにあふれるピアノの魅力で人々の心を捉えている。現在、川崎市市民文化大使、埼玉入間市文化創造施設のアドバイザー、平成音楽大学、尚美学園大学客員教授。

音色の贅を極めたソロアルバム「ピアノー丁！」に続き、岩崎宏美×国府弘子のデュオ作品「ピアノ・ソングス」が好評。

【WEB】<http://kokubuhiroko.net>